



身近な関係性の中で起こる性暴力

「同意ない性的な行為は性暴力」



不同意性交等をされた経験がある人が、
被害にあった時期

令和5年度内閣府実施「男女間における暴力に関する調査」

20代 40.7%

18・19歳 22.1%

中学生から17歳まで 17.9%

小学生のとき 15.0%

性交を伴う性暴力被害の加害者

令和3年度内閣府実施「若年層の性暴力被害の実態に関するオンラインアンケート及びヒアリング結果」

学校・大学の関係者（教職員、先輩、
同級生、クラブの指導者など） 29.3%

交際相手・元交際相手 27.5%

職場、アルバイト先の関係者 10.2%

身近な関係性やコミュニティの中でも、
性暴力加害・被害が起こります。

「被害者は悪くない」



性暴力につながる可能性がある行為とは？

性交を伴う性暴力

相手の身体の一部や異物を無理やり膣や口などに挿入された、避妊なしに性交させられた等

身体接触を伴う性暴力

体を触られた、抱きつかれた、キスをされた、相手の体を触らせられた、服を脱がされた・脱がせられた、性器を押し付けられた、体液をかけられた等

視覚による性暴力

相手の裸や性器を見せられた等

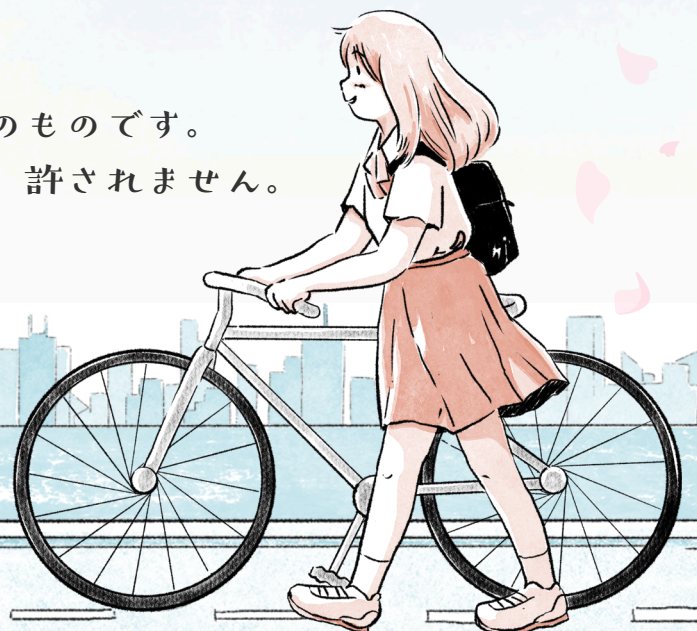
言葉による性暴力

言葉で性的な嫌がらせを受けた、体の特徴についてからかわれた、いやらしいことを言われた等

情報ツールを用いた性暴力

インターネット・スマホなどで性的に嫌な経験をした、見たくない画像や動画を見させられた、下着や裸を撮影された、下着姿や裸の写真を送るよう強要された、なりすました相手から性的な嫌がらせを受けた等

あなたのからだところは、あなた自身のものです。
同意していない性的な行為は性暴力であり、許されません。
ためらわず相談してください。



被害にあってしまったら、相談されたら

あなたの不安に寄り添いながら支援する、相談窓口があります。プライバシーに配慮し、秘密は厳守します。安心して相談してください。

性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センター

被害から72時間以内であれば、緊急避妊薬を服用することによって、望まない妊娠を防ぐことができます。なるべく早く医療機関に相談しましょう。ワンストップ支援センターに連絡すれば医療機関への同行や紹介などを受けることができます。

#8891（はやくワンストップ）

24時間365日受付

最寄りのワンストップ支援センターにつながります。
大阪府「ウイズユーおおさか」

性暴力に関するSNS相談「Cure time」

「これって性暴力??」と思うようなこと、誰にも言えずに困っていることを相談できます。

毎日、午後5時から9時
チャットで話ができます。
匿名で相談ができます。

